

# 特定農業振興ゾーン等における基盤整備の推進

奈良県における取組

【担当省庁】 農 林 水 産 省



令和7年度当初予算で**基盤整備にかかる予算を、おおむね要望どおり確保**いただいたことに**感謝**。

## 1. 特定農業振興ゾーンでの取組

(現状)

- 奈良県独自の取組として、平成30年度より、市町村・地元との協定締結の下、関係者と協働しながら集中的かつ優先的に施策を実施し、農地の有効活用と生産性の向上による農業振興を図る区域として特定農業振興ゾーンを県内9地区設定し、**7地区で基盤整備**を実施。
- 農業への企業参入など新たなテーマでの新規地区設定を検討中

事業名	地区名	市町村	主な作物	事業内容	工期
農地中間機構関連農地整備事業	百済川向	広陵町	ナス	区画整理	R2~R8
	丹原	五條市	青ネギ	区画整理	R2~R7
水利施設等保全高度化事業	法貴寺	田原本町	イチゴ	パイプライン更新等	R4~R8
中山間地域農業農村総合整備事業	伊那佐東部	宇陀市	ほうれん草	パイプライン更新等	R4~R8
	上庄・梨本	平群町	イチゴ	パイプライン更新等	R5~R9
	大宇陀政始北部	宇陀市	薬用作物	パイプライン更新等	R6~R10
農地耕作条件改善事業	八田	田原本町	とまと	ゲート更新	R5~R7

(課題)

- 生産者の経営計画に沿った基盤整備の進捗が必要

## 2. 県主要産地での取組

(現状)

- 本県では、国営事業で整備いただいた**中山間地域にある主要産地**が奈良県農業をけん引

※主要産地：大和高原北部地区（茶）、大和高原南部地区（ソバ、大和野菜）、五條吉野地区（柿）、県営農地開発の西和地区（小菊）

(課題)

- 整備から年月が経過し、新たな営農形態に対応した用水供給等、計画的な**施設更新**と**スマート農業の導入**が必要。
  - ・有機農業（大和高原南部地区）
  - ・遠隔監視かん水（五條吉野地区）

## 国にお願いすること

### 1. 本県特定農業振興ゾーン推進に対する支援

■ 特定農業振興ゾーンの目標を達成するために必要な基盤整備を国庫補助事業により実施中。特に、**本県の主産地である中山間地域において**、生産性の向上に向け重点的に基盤整備を実施している。

■ 生産者の経営計画に沿った基盤整備進捗が図れるよう、**確実な予算確保**をお願いしたい。

#### 【上庄・梨本地区】



イチゴ団地の拡大



事業進捗状況

(計画):R8~ 新たに**6棟**の施設による栽培を開始



(実施):R8~ **4棟**のみ稼働開始予定

### 2. 農地開発地区における農業水利施設更新への支援

■ **中山間地域**にある主要産地の**営農の継続、また更なる発展**へ向け、スマート農業など新たな営農スタイルの導入や、農業用水利施設の更新整備にかかる予算の確実な確保。

#### 【五條吉野地区】



給水スタンド



リモコン式草刈機

#### 【大和高原南部地区】



揚水ポンプ



環境計測センサー

【県担当部局】 食農部農村振興課